

Tidal Enterprise Orchestrator : 参照のエラーの トラブルシューティング

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[参照エラー](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、コンテンツの作成者が Tidal Enterprise Orchestrator の参照エラーをトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Tidal Enterprise Orchestrator 2.1 または それ以降に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

エラーを参照して下さい

プロセスが動作するとき、プロセスはこれらのエラーメッセージの 1 つと失敗します:

```
Unable to fully resolve expression, as Reference to Property ResolvedTarget.Id  
of ActivityInstance 65d28d16-5d67-44b5-8be7-a4fb7943215c. could not be resolved.
```

または

```
Unable to fully resolve expression, as Reference to Property  
ResultTable.FirstRow.NameOfRow of ActivityInstance  
1375aeb0-25c7-4cee-b96e-d41d31f5bfd1. could not be resolved.
```

トラブルシューティング

解決するために、コンテンツの制作者は変数参照が指すエリアを検知する必要があります。最

初のエラーがを示している、第 2 エラーはを示していますことに注目すれば。

次の手順を実行します。

1. プロセスが失敗したアクティビティの設定をチェックして下さい。同期外れまたはそこに非難されたアクティビティ参照がある可能性があります。
2. トリガーを使用している場合、トリガーがプロセス開始する何であることを確かめて下さい。すなわち、参照プロセスで CCMS アラートで引き起こしている プロセスがある警告することができないし、次にプロセスをアド ホックに開始します。それははたらきません。
3. 表か変数を使用している場合、何かが含まれているためにそれらの変数を確認すればエラーは発生するかもしれません。
4. ターゲット プロパティを使用している場合、存在するターゲットを確認するか、または参照されるように試みているターゲットグループにあります。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)